



## 2026年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月13日

福

上場会社名 日本乾溜工業株式会社  
コード番号 1771  
代表者(役職名) 代表取締役社長  
問合せ先責任者(役職名) 取締役経営管理本部長  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無 : 無  
決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 URL <https://www.kanryu.co.jp/>  
(氏名) 兼田 智仁  
(氏名) 濱田 雄幸 TEL 092-632-1050

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年9月期第1四半期の連結業績 (2025年10月1日～2025年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
2026年9月期第1四半期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年9月期第1四半期	5,061	15.4	247	64.3	261	63.0	165	69.0

(注) 包括利益 2026年9月期第1四半期 162百万円(△68.2%) 2025年9月期第1四半期 96百万円(△53.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2026年9月期第1四半期	円 銭	円 銭
2025年9月期第1四半期	33.44	13.58

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2026年9月期第1四半期	百万円	百万円	%
2025年9月期	15,303	9,564	62.5

(参考) 自己資本 2026年9月期第1四半期 9,564百万円 2025年9月期 9,520百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年9月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年9月期	—	0.00	—	19.00	19.00
2026年9月期(予想)	—	0.00	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

- 「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況であります。当社が発行する普通株式と権利の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、「種類株式の配当の状況」をご覧下さい。

### 3. 2026年9月期の連結業績予想 (2025年10月1日～2026年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
第2四半期(累計)	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	12,500	18.1	975	14.0	987	11.3	635	8.1

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

- 通期の1株当たり当期純利益は、優先株式の配当金が未定であるため、2025年9月期の優先株式の配当年率を使用した配当金を当期純利益から控除し、算出しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有  
新規 1社 (社名) 西部保安ホールディングス株式会社 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年9月期 1Q	5,102,000株	2025年9月期	5,102,000株
② 期末自己株式数	2026年9月期 1Q	144,854株	2025年9月期	144,854株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年9月期 1Q	4,957,146株	2025年9月期 1Q	4,957,146株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無

監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○種類株式の配当の状況

普通株式と権利の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりであります。

第1回優先株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年9月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 12.00	円 銭 12.00
2026年9月期	—	—	—	—	—
2026年9月期(予想)		0.00	—	未定	未定

(注) 2026年9月期の予想につきましては、配当年率が2026年10月1日の日本円TIBOR(6ヶ月物)に1.5%を加えた率によるため、現時点では未定とさせていただきます。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結会計期間におけるわが国経済は、米国の通商政策等による影響が一部にみられるものの、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果を背景に、景気は緩やかに回復しました。一方、物価上昇の継続が個人消費に及ぼす影響や、海外経済・金融資本市場の動向には留意が必要な状況にあり、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社グループが主力事業とする建設業界におきましては、建設資材価格の高騰や建設労働者不足による労務費の高止まり等が続いており、受注環境は依然として厳しい状況で推移しているものの、公共投資は底堅く推移いたしました。

このような状況のもと、前期より着実に積み上げてきた受注案件が順調に進捗したことを背景に、当第1四半期連結累計期間の売上高は、50億61百万円（前年同四半期比15.4%増、6億75百万円増）、営業利益は2億47百万円（同64.3%増、96百万円増）、経常利益は2億61百万円（同63.0%増、1億1百万円増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億65百万円（同69.0%増、67百万円増）となりました。

なお、当社グループの業績につきましては、主力事業である建設事業の通常の営業形態として、売上高が第2四半期連結会計期間に集中する傾向があります。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### (建設事業)

建設事業における工事につきましては、自動車専用道関連工事を中心とした道路整備工事が好調に推移したことにより、新たに連結対象となったグループ会社の業績寄与により防護柵をはじめとする交通安全施設工事が増加したことから、完成工事高は前年同四半期を上回りました。

また、建設工事関連資材の販売につきましては、道路改築に伴う補強盛土材等の土木関連資材や工場増設に伴う防音・遮音壁等の交通安全施設資材の販売が増加したことから、商品売上高は前年同四半期を上回りました。

以上の結果、建設事業の売上高は44億29百万円（前年同四半期比14.5%増、5億60百万円増）、セグメント利益は4億18百万円（同44.1%増、1億28百万円増）となりました。

#### (防災安全事業)

防災安全事業の業績につきましては、工場等で使用される測定器や安全靴等の安全衛生保護具はやや減少したもの、官公庁が発注する防災備蓄資機材及び非常用備蓄食糧品が増加したことから、商品売上高は前年同四半期を上回りました。

以上の結果、防災安全事業の売上高は6億31百万円（前年同四半期比22.3%増、1億15百万円増）、セグメント利益は25百万円（同13.4%減、3百万円減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、153億3百万円（前連結会計年度末比6.8%増、9億77百万円増）となりました。

資産につきましては、流動資産が116億45百万円（同9.9%増、10億44百万円増）となりました。その主な要因は、現金及び預金が2億54百万円増加したことにより、第1四半期連結会計期間特有の傾向として売上債権の残高が前連結会計年度末と比較して増加傾向にあることから受取手形・完成工事未収入金等が6億61百万円増加したことによるものであります。

固定資産につきましては、36億57百万円（同1.8%減、67百万円減）となりました。その主な要因は、のれんや顧客関連資産の減価償却に伴い無形固定資産が60百万円減少したことによるものであります。

負債につきましては、57億38百万円（同19.4%増、9億32百万円増）となりました。その主な要因は、第1四半期連結会計期間特有の傾向として仕入債務の残高が前連結会計年度末と比較して増加傾向にあることから支払手形・工事未払金等が9億59百万円増加したことによるものであります。

純資産につきましては、95億64百万円（同0.5%増、44百万円増）となりました。その主な要因は、株主配当金の支払いにより利益剰余金が1億18百万円減少しましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益を1億65百万円計上したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、現時点において概ね予定の範囲内で推移しており、2025年11月14日に発表いたしました業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流动資産		
現金及び預金	6,070,514	6,324,618
受取手形・完成工事未収入金等	3,797,478	4,458,665
電子記録債権	521,704	636,673
商品及び製品	127,965	155,238
仕掛品	292	2,323
原材料及び貯蔵品	15,039	16,188
その他	72,950	52,255
貸倒引当金	△4,312	-
流动資産合計	10,601,633	11,645,962
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	767,597	756,679
機械、運搬具及び工具器具備品（純額）	89,889	140,715
土地	1,080,259	1,080,259
建設仮勘定	-	12,967
その他（純額）	13,057	11,538
有形固定資産合計	1,950,803	2,002,159
無形固定資産		
のれん	642,634	606,569
顧客関連資産	158,964	149,028
その他	203,383	188,588
無形固定資産合計	1,004,982	944,186
投資その他の資産		
投資有価証券	515,688	509,500
関係会社株式	39,394	39,394
退職給付に係る資産	1,915	1,739
保険積立金	69,044	65,536
差入保証金	38,529	37,388
その他	112,872	66,247
貸倒引当金	△8,497	△8,711
投資その他の資産合計	768,947	711,096
固定資産合計	3,724,733	3,657,441
<b>資産合計</b>	<b>14,326,367</b>	<b>15,303,404</b>

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
電子記録債務	—	19,774
支払手形・工事未払金等	3,532,683	4,492,630
短期借入金	131,848	126,838
未払法人税等	143,521	72,608
未成工事受入金	36,452	37,990
賞与引当金	183,300	75,583
役員賞与引当金	19,297	—
株主優待引当金	4,800	—
その他	308,858	516,711
<b>流動負債合計</b>	<b>4,360,761</b>	<b>5,342,135</b>
<b>固定負債</b>		
長期借入金	104,834	77,540
退職給付に係る負債	133,744	131,442
その他	206,779	187,726
<b>固定負債合計</b>	<b>445,358</b>	<b>396,709</b>
<b>負債合計</b>	<b>4,806,119</b>	<b>5,738,844</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
<b>資本金</b>	<b>413,675</b>	<b>413,675</b>
<b>資本剰余金</b>	<b>698,570</b>	<b>698,570</b>
<b>利益剰余金</b>	<b>8,229,981</b>	<b>8,277,552</b>
<b>自己株式</b>	<b>△56,810</b>	<b>△56,810</b>
<b>株主資本合計</b>	<b>9,285,416</b>	<b>9,332,986</b>
<b>その他の包括利益累計額</b>		
<b>その他有価証券評価差額金</b>	<b>248,623</b>	<b>244,092</b>
<b>退職給付に係る調整累計額</b>	<b>△13,792</b>	<b>△12,519</b>
<b>その他の包括利益累計額合計</b>	<b>234,831</b>	<b>231,572</b>
<b>純資産合計</b>	<b>9,520,247</b>	<b>9,564,559</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>14,326,367</b>	<b>15,303,404</b>

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

	(単位：千円)	
	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2025年12月31日)
売上高	4,385,385	5,061,061
売上原価	3,452,809	3,950,027
売上総利益	932,576	1,111,034
販売費及び一般管理費	781,832	863,386
営業利益	150,743	247,647
営業外収益		
受取利息及び配当金	4,728	2,783
受取賃貸料	2,486	3,292
受取手数料	1,598	4,487
その他	4,877	5,469
営業外収益合計	13,690	16,033
営業外費用		
支払利息	1,233	1,283
支払手数料	13	13
その他	2,462	448
営業外費用合計	3,709	1,745
経常利益	160,724	261,935
特別利益		
固定資産売却益	399	10,999
特別利益合計	399	10,999
税金等調整前四半期純利益	161,124	272,935
法人税、住民税及び事業税	28,857	69,304
法人税等調整額	34,176	37,874
法人税等合計	63,034	107,179
四半期純利益	98,090	165,756
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	98,090	165,756

## 四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	98,090	165,756
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,484	△4,531
退職給付に係る調整額	1,011	1,272
その他の包括利益合計	△1,472	△3,258
四半期包括利益	96,617	162,497
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	96,617	162,497
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	建設事業	防災安全事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,868,864	516,520	4,385,385	—	4,385,385
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,868,864	516,520	4,385,385	—	4,385,385
セグメント利益	290,506	29,011	319,517	△168,773	150,743

(注) 1. セグメント利益の調整額△168,773千円は、報告セグメントに配分していない全社費用168,773千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 2025年10月1日 至 2025年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	建設事業	防災安全事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,429,297	631,764	5,061,061	—	5,061,061
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	4,429,297	631,764	5,061,061	—	5,061,061
セグメント利益	418,688	25,118	443,806	△196,159	247,647

(注) 1. セグメント利益の調整額△196,159千円は、報告セグメントに配分していない全社費用196,159千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## (キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	47,706千円	59,578千円
のれんの償却額	26,137千円	36,064千円